

# 栃木言友会会報

交流会報告 No. 173

2017年5月1日

発行責任者：古川 元一

編集責任者：古川 元一

TEL: 090-3138-1507

## 【目次】

表紙 .....	「満開のMの滝桜」(F県)	S	S	P	1
巻頭言 .....		K	M	P	2
交流会報告 .....	栃木言友会の皆さん	P			3~7
次回交流会案内 .....		K	O	P	8

栃木言友会は皆さんが自主的に主体的、

楽しく活動できるセルフ・ヘルプ・グループです

# 巻頭言

火災警報

K M

2月の寒い夜、疲れ果てて部屋に帰ろうとマンションのエントランスに入った時に「6階で火災が発生したので至急避難してください。」と大きなボリュームで放送が流れていました。

私は4階に住んでいるので寒く、煙が見えないこともあり、本当に火事でも影響はないだろうと思い部屋に帰ろうとしました。エレベータ前のオートロックの扉を開けようと鍵を探していたら背後に人の気配がしました。どう見ても20代前半くらいの女性が裸足にサンダルを履き、上はシャツ1枚という格好で泣きそうな顔して立っていました。

火災警報を聞いて避難したのだとすぐわかりました。「怖くてすぐに逃げてきました。どうしましょうか？」というようなことを聞かれました。「私は部屋に戻ります。」と言いたかったのですが見捨てるようで申し訳ない気持ちになり、言えませんでした。

マンションの隣に私がたまに行く居酒屋があったので「とりあえず飲みましょう」ということで2人して飲みに行きました。消防車の音が聞こえきたら考えればいいかなくらいに思っていました。今思えば、貴重品くらいは取りに戻ればよかったのかなと思いました。

店からたまに外を覗くと避難してくる人が増えていました。

小さく狭い店なので店員や他の客とも話が出来てそれなりに楽しい時間でした。

話しているうちにわかったのですが、女性はマンションの住民でなく住民の彼女でした。0時ごろに彼氏が部屋に帰ってくるらしく、それまで一人だということでした。30分くらいたった後、外にいる人が減ってきたので店を出てマンションに戻ったら警報は聞こえませんでした。

店で飲みかけのアルコールをすべて飲み部屋へと戻りました。エレベータに乗ってわかったのですが、女性の彼氏の部屋は私の部屋の隣でした。

若い女性と話せたし巻頭言のネタも出来たいい夜でした。

結局、警報の原因の説明など何もなくわからないままですが、誤作動で本当に良かったです。

# 交流会報告

日時：平成 29 年 4 月 23 日(日)

場所：とちぎ福祉プラザ 4 階 403 会議室

栃木言友会総会 進行：古川

関東ブロック大会打ち合わせ 進行：古川

参加者：S B、T D、古川、F、T、K D、N、S、K

計 9 名(敬称略)

## 1. 近況報告 3 分間スピーチ(都会と田舎どちらが好きですか)

T D：K 町から来ました T D です。

町会の役員も 4 月の回覧板と広報を配り、やっと終わりほっとしています。

都会と田舎どちらが好きですか？

K 町に来る前に K 市に住んでおり、A 大橋を渡ると T ですが、今は K 川を渡ると G 県です。

K 町は緑も多く、空気はきれいですが、飲む所がないのが一番こまります。

N：こんにちは。O 市から来ました N S です。

今日は T D さんがいらっしゃいますが、久しぶりに会ったような気がします。N で O 例会以来ではないでしょうか。お元気そうでなりようです。

副題ですが、私は田舎の方が好きです。生まれが田舎ということもあり、T のような人が多すぎるころはどうしても苦手です。U くらいが丁度いいと感じています。

S：O 市から来ました S S です。

最近の幸せなこととして、4 月 19 日に学生協のツアーが当たりました。2 千円未満の参加費で、貸し切りバスで、S 市 N 村にある、N 観測隊員のダウンジャケットを第一回から作っていて、日本で初めて羽布団を作った T 羽毛の布団工場見学と、M の滝桜を見に行行って来ました。T 羽毛では、羽敷き布団に寝て、寝心地も確められ、とても体にいい体感ができ、敷布団単品でも、工場見学割引価格で 3 万円以上値引きの価格を 1 2 等分し月々 9 千円で買えました。お昼は超豪華な建物のゴルフクラブのリッチな部屋で、丁度いい量の和食ランチをいただき、東 K インターからおりて美しい水の景色を眺めて M へ。この日満開になったばかりの最高の、千年の古木の紅しだれの滝桜をながめながら、茶店の一人用丸テーブル・椅子を使わせていただき、米麴で作った甘酒、粒々小豆のきんつばなどを飲食し、幸せな気分になりました。一回りしながら写真撮影をし、帰り道で、豆腐屋さんがその場で焼いている三角厚揚げのピーマン味噌焼きを買って、バスの中で食べました。

帰りの車窓から三回も柵虹が見えたのは、私達がバスに乗って走り始めて間もなく、一時大雨になったからです。Mの雨に南西の方から陽光が当たり、虹を作りました。一回目の虹は二重の虹で、内側が青紫でした。有難うございます。感謝します。ついてます。

私は田舎の街中に生まれ育ったので、どっちも好きです。田舎に暮らし、すぐ都会に行ける所がいいです。

K：近況ですが、4月から正式に会社が変わりました。健康保険証も新しいものになりました。早めが変わって良かったのかなと思っています。

都会と田舎では田舎の方が好きです。現在、Tの中心に住んでいますが、見える景色はタワーマンションや高層ビルばかりです。人が多すぎて疲れてしまいます。以前住んでいた栃木の田舎に帰りたいです。いつも見ていたNの山々が懐かしいです。

東京オリンピックが終わったら、移動を希望してみようかとまじめに思っています。

T：今月号の会報の巻頭言に、TDさんが地域の年番（班長）をされた体験談がありましたが、地域の人たちと交流を図ることは、良い事と思います。

私の住んでいるところは田舎なのでそれ程人口密度は高くありませんが、それでもイロイロな人がいます。今は隣地間の土地問題は宅地が主ですが、以前は農地でもありました。休耕地が多い我が家ではそれほど大事ではありませんが、それでも目に余ることはありました。

そんな時抑止力になるのは、地域活動をしているかどうかもあります。10年位前地域の区長（私の地域では総代と言います）を順番ですがしまして、今は公民館長をしています。そして今年は班長も加わり、また2人の子供が受験の年です。多忙になりそうです。

副題の都会と田舎・・・ですが、どちらも好きです。ただ年を取ったら都会とは言いませんが、病院や買い物できる場所の近くに住むのが希望です。

S B：T都東Y市から来ましたS Bです。

昨日は親戚の法要があり、Nの実家に帰っていました。久しぶりに伯父や伯母とも会うことができよかったです。

副題の田舎と都会どちらが好きかですが、O市に10年以上住んでいたこともあり、程よい田舎のほうが好きです。

とても住みやすいところだったので、いつかは戻ればなと思います。

古川：栃木市の古川です。今年も勤務先の事業所に50人程度の新入社員が入社しました。新しい作業服で工場見学をしておりました。我々のような嘱託で仕事をしている人が、どんどん退職していくので、これからも更に多くの新入社員が入って来ると思います。

関東ブロック大会の会場の候補に上がった、U市の北側に位置するT町にあります「元気A村」に勤務先の仲間4人で宿泊して来ました。建物は大きく、お風呂も内風呂も露天風呂も広くゆっくりと温泉につかりました。宿泊場所はコテージです。仲間の一人がアウトドアが好きで、その方の手料理で美味しい食事を楽しんできました。コテージも広く、コタツもありよかったです。敷布団が一枚で就寝した時、腰が痛かったのがつらかったです。

田舎と都会では、田舎が良いです。生まれ故郷も今住んでいるところも田舎なのでこの様な環境は良いです。

KD：F県K市から来ましたKTと言います。来る途中「道の駅 うつのみや ろまんちっく村」に立ち寄りしました。今日はイベントが有り、大変込み合って車を駐車するのに20分位掛かりました。

関東ブロック大会の場所の下見を兼ねて食事をしました。

都会と田舎どちらが良いか？自分の住んで居るKの程々田舎が住み易いです。買い物も便利、町を離れると田舎の感じが好きです。

F：TDさん、Tさんと同じで、私も町内の行事で、班長引継会がありました。私の地域は12件あります。まず班長が挨拶をして、2016年度にあった行事を報告します。次は懇親会をしながら会計報告をまわします。私は話題づくりが苦手で行く数日前から緊張します…。近所の繋がりや情報交換を大事にしたいので、行った方がいいと思っています。他の家庭では夫婦で行く人が多いですが、我が家は私か夫か毎年交代で行っております。言友会の話になり隣に座った方に前よりも私の話し方が変わったよと言葉をかけられ、素直に受け入れる事ができました。

それと昨日4月22日は、11年前、U市内で披露宴をした日で忘れられません。

月日が経つのは早く感じます。

都会と田舎、どちらが好きか？都会過ぎず田舎過ぎず、が住みやすいです。どちらかと聞かれたら田舎です。育った所が、小学生の頃、スクールバスで学校に行くほど遠くて苦痛でしたが、中学生になり、自転車通学に変わって、30分おくれて家を出られることが天国でした(笑)

都会は色々物溢れ便利ですが、私の健康を考え体に合っているのは田舎です。

## 2. 感想

T：総会の丁寧な資料作りから、発表とお疲れ様でした。

私も地域公民館の事業報告や会計の資料作り発表としましたが、総会が終わるまで気疲れしました。

栃木言友会で行う関東ブロック大会2回目になりますが、スタッフの1人として役目を果たさせて頂こうと思います。当日よろしくお願ひ致します。

K：本日はお疲れ様です。今日は総会と関東ブロック大会の準備ということで参加いたしました。関ブロいろいろ役割をいただいたので頑張りたいと思います。たくさん楽しみたいです。今度顔を合わせるのは関ブロ当日になりますのでよろしくお願ひいたします。

KD：暫く振りの総会！交流会で、来月の関東ブロック大会に向けて今から楽しみにしています。

F：副題の「都会と田舎どちらが好きですか？」は、都会が多いのかなと思いましたが、田舎が多く、ゆったりくつろげる場所が好きな人が多いのかと思いました。予想外で親近感を感じました。

今日はS県、T都、F県、栃木から集まり、総会や関東ブロック大会打ち合わせで活発な意見がでました。大会では参加者全員が吃音を学べて、懇親会で大いに楽しめて、不快感もなく、スタッフ全員も大会が終わるまで全員、体に気をつけていきたいです。私もNさんと同じように、家で練習をしたり、Fさんにも決まった事を伝えていきます。K先生への連絡も余裕をもって忘れずにしていきます。

SB：今日はありがとうございました。総会もスムーズに進行しましたし、関東ブロック大会の具体的な役割が決まってきて、いよいよだなと思います。言友会の大きな行事で迎える側になるのは初めてなので、緊張しますが同じくらい楽しみでもあります。がんばりますので当日もよろしくお願ひいたします。

S：今日は遠くから珍しい方々がお出でくださったり、今日もNさんが来てくださったり、嬉しく思います。また今回もスタッフ用に10ページもの資料を作ってくださいました古川元一さん、Fさん。有難うございます。感謝します。お陰様で当日の役割分担も滞りなくできてよかったですと思います。

最後に皆さんにお訊きしたいことがあります。おつまみは何がいいですか？それでは、イカ系と、柿の種とナッツ類を買って参ります。

TD：総会と関東ブロック大会及び、会費を払いながら参加させていただきました。帰りに東北道で事故があり、家にたどりついたのは19時を回っておりました。

古川：本日の交流会お疲れ様でした。第14回総会も皆様のご協力のもと成立させて頂きありがとうございます。本年度も会長として動きますが、宜しくお願いします。また、言友会関東ブロック大会の打ち合わせも皆様のご協力を頂き、各プログラムの司会や準備する担当の方もすべて決まり、助かりました。これもみなさんが大会を有意義なものにしたいという現れだと思い、深く感謝します。今月の交流会にS県のTDさん、F県のKDさん、T都のKさん、SBさん、遠方より駆けつけてくださりありがとうございます。また、県内の皆さんもお忙しい中、都合を付けて交流会に参加してくださり、大いに盛り上げてくださったことありがとうございます。

N：みなさんお疲れ様です。今日は関東ブロック大会の件について話合いましたが、私も手伝うことができそうで良かったです。司会の練習などをして、当日足を引っ張らないように頑張りたいです。

# 次回交流会は27日(土)・28日(日)の日程で 27日13時30分から第22回言友会関東ブロック大会in栃木 を開催します。会場は道の駅うつのみやろまんちっく村です。

今月のブロック大会は栃木言友会の皆さんです。ご期待ください。

近況、交流会内容、感想も当日、またはメール（郵送）で、交流会終了後、3日以内に頂ける様ご協力よろしくお願ひします。

栃木言友会会費納入先、お近くの郵便局から

**郵便局口座番号 00190-1-760304 口座名称 栃木言友会**

会費納入 会員：KD、F（敬称略）

6月25日(第4日曜日) 201会議室)

7月23日(第4日曜日) 201会議室)

## 次回交流会のお知らせ

日時・開催場所：5月27日(土)・28日(日)

道の駅 うつのみや ろまんちっく村 宿泊棟 「ヴィラ・デ・アグリ」

〒321-2118 宇都宮市新里町丙254 TEL028-665-8800

大会タイトル：「第22回言友会関東ブロック大会 in 栃木」

担当：栃木言友会の皆さん

内容：「K大学教授 K先生の講演・分科会・マイメッセージ・他」

連絡先 〒329-4425 栃木県栃木市大平町新 1385-33 古川元一

携帯 090-3138-1507 E-mail:genyut@mocha.ocn.ne.jp

栃木言友会ホームページ <http://tochigi.sakkt.net/index.html>